

不公平な年金の国、日本

著者名 渡部記安（元立正大学教授・元 ISSA（社会保障政策担当官庁国際研究機構）準会員）

A5判 価格 2,200円＋税（2013年 朝陽会）

知っておこう！ 日本の年金は、どこが不公平で非効率で不透明なのか？
世界の常識からかけ離れた日本の年金の実態を示し、超少子超高齢化を乗り切る年金制度の改善策を提言！

〔帯より〕

最重要課題は、「ペンション・ガバナンス」（年金制度の運営管理の公平・効率・透明の確立）の確立と「ポリティカル・リスク」（政治家・官僚リスク）の排除
日本初！ 年金制度に関する中間書

〈目次〉

●推薦文 J・A・ターナー博士 J・P・クライン弁護士

●はじめに

序章 社会保障給付費と国家財政の動向

1 社会保障給付費の急増と財源

2 国家予算の実態

3 ギリシャ財政危機

4 国民負担率の国際比較

5 福祉国家の死のスパイラル

第1章 21世紀の引退後所得保障制度

1 公的年金制度の歴史

2 一元化の世界潮流と日本の実態

3 日本の公的年金制度の概要

4 引退後所得保障制度の3本柱

5 日本における超少子超高齢の実態

6 日本では、公的年金制度への依存度が増大

7 個人貯蓄制度の実態

8 職域年金制度の低普及と低給付

第2章 ILO / ISSA の公的年金政策の基本原則

1 2つの原則

2 政権交代はしたものの——公的年金制度の改革は?

第3章 人口構成の再ピラミッド化

1 社会保険制度と人口構成

2 人口構成の逆ピラミッド化現象

3 人口の再ピラミッド化のための日本の政策

第4章 2010 年国勢調査結果

第5章 ペンション・ガバナンスの確立(1) =年金保険料拠出義務遵守論=

1 ペンション・ガバナンスとは何か

2 年金保険料拠出義務遵守(Compliance)

3 保険料の徴収形態

第6章 ペンション・ガバナンスの確立(2) =保険料の拠出義務回避=

1 保険料拠出義務回避がもたらす意味

2 拠出義務回避行為の分類

3 拠出義務回避の影響

4 拠出義務回避の主要原因

第7章 基礎年金制度

1 基礎年金制度創設 “前夜”

2 政府の改革——基礎年金制度の導入

3 基礎年金財政の実態

4 厚生年金制度が犠牲者

5 地方分権一括法と保険料納付率

第8章 主婦の年金(第3号被保険者)問題

1 「主婦の年金問題」とは何か

2 政府の動向

3 問題への提言

4 補講=新たな政府関連重要情報=

第9章 社会保障・税一体改革成案

1 社会保障と税の一体改革

- 2 社会保障・税一体改革成案の概要
- 3 「社会保障改革集中検討会議」の本質
- 4 社会保障財源の国際動向
- 5 消費税の逆進性

第10章 社会保障・税共通番号制法案

- 1 社会保障・税番号大綱の策定
- 2 大綱の概要
- 3 番号制度の世界的動向
- 4 日本の実態
- 5 大綱の具体的検討

第11章 日本公的年金制度の主要改善策

- 1 日本の社会保障年金制度の現状
- 2 社会保障年金制度の改善策の提言

*

補章 AIJ 投資顧問事件

- 1 AIJ 投資顧問事件の位置付け
- 2 職域年金制度の重要性
- 3 世界に類をみぬ代行制度
- 4 代行制度の本質
- 5 自己責任原則と厚生年金基金
- 6 厚生年金基金の規模
- 7 崩壊する厚生年金基金制度
- 8 金融実態無視の制度設計
- 9 収支状況
- 10 「国際会計基準」(IFRS)の導入
- 11 資産運用の重要性とリスク増大
- 12 他制度の併用状況
- 13 「被害者は誰か?」——自己責任の不徹底
- 14 基金行政の不徹底
- 15 職域年金制度基本法の未整備
- 16 政府の AIJ 再発防止策:有識者会議動向
- 17 有識者会議報告の検討
- 18 「報告」の具体的検討